八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 10 2011

「期待して待つ」号

8月後半から日本に接近する台風が増え、各地に被害をもたらしました。八丈島では、直接的な被害はありませんでしたが、台風からのうねりで海が時化てしまい、ダイビングや釣りなどのお客様のキャンセルが多かったようです。

陸上は涼しくなっていますが、島周りの海水温は黒潮の影響もあり、高い状態が続いています。これから発生する台風にも、まだまだ注意が必要ですね。

さて今回は、「本格的な渡りの前に」「秋のランを見比べてみよう」のお話です。

本格的な渡りの前に

植物公園内にあるバードサンクチュアリの池は2003年の夏に大がかりな補修工事を行いました（写真右）。工事終了時には、周辺がかなり開け、鳥が降り立つとは思えないほどになってしまいました。その数年後にはある程度の植物が育ち、コハクチョウやカモ類、シギチの仲間などいろいろな鳥が降り立つようになっていました。しかし、ここ数年、池の中はガマやカンガレイがはびこり、池の八割ほどが覆われてしまいました。

そこで今年は大々的に池の中の除草をすることにしました。ガマは地下に太い根茎があり、水面から出ている部分だけを切り取っては意味がありません。根茎ごと引き抜く作業はかなりの重労働ですが、鳥が降り立つことを考えれば、力がわいてきます。現在、池の中央部の作業は終わりました。

そろそろ渡りの季節、残っている場所も早めに終わらせ、渡り鳥たちを待ちたいと思っています。

作業前と作業後。両奥の作業が残っていますが、少しスッキリして、水面も見えるようになってきました。
ある程度、鳥の隠れる場所を残しながら、この後の作業を続けます。

池の広さは243㎡とそれほど大きくはありませんが、島の中にはカモ類が降り立てる場所が少なく、貴重な水場となっています。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

秋のランを見比べてみよう

この時期、八丈島では綺麗な花を咲かせたラン科植物が見られます。そこで今回は、島で見られる８種類のランを見比べてみました。平地でも見られるもの、山に行かないと見られないもの、たくさん見られるもの、見られる場所が限られているものなど様々ですが、見つけた時の参考になればと思います。

ハチジョウシュスラン

葉の中央には、太くてかすれた感じの白い帯が入ります。一株の花の数は多く、下から順に咲き始めます。花は蕾の時は真っ直ぐですが、咲くと何故か 90 度傾きます。島の中では比較的数も多く見られます

カゴメラン

葉の全体に網目模様が入ります。ハチジョウシュスランの変種として扱われています。生育場所などもハチジョウシュスランと同じ暗い林床です。花も同じように小さく、たくさん付きます。

オオシマシュスラン

ハチジョウシュスランの変種として扱われ、葉には全く模様が入らないのが特徴です。ハチジョウ・カゴメラン・オオシマの３種の中ではこのオオシマシュスランが１番数が多いように思えます

シュスラン

葉は少し光沢があり、中央にハッキリとした白い細い線が入ります。花は薄ピンク色で、10 個前後咲きます。茎が緑のタイプと赤紫のタイプがあり、薄暗い林内でたくさん見られます。

ツユクサシュスラン

葉の主脈と両側の平行脈の線が目立ち、縁が大きく波打ちます。アケボノシュスランとは、花や葉が大きいこと、苞葉が花を超えているなどの違いがあります。アケボノシュスランはビジターセンターでは未確認。

ミヤマウズラ

葉は光沢があり、網目状の模様があります。模様の線は薄黄色であまり目立たないものもあります。花茎が長く、15cm 以上にもなるので他との見分けが付けやすいです。花は白く、２～10 個ほど咲きます。

カゲロウラン

葉に模様はなく、縁が少し波打ちます。ヤクシマアカシュスランと似ていますが柄が短いです。花は一株に２～８個付き、側がく片は細長く、内側に巻き込まれます。暗い林床で見られます。

ヤクシマアカシュスラン

葉に光沢がなく、柄がとても長いのが特徴です。一株に花が２～８個付き、側がく片は卵形です。花は果物のライチのようでも見えます。あまり個体数は多くなく、花を咲かせることも少ないです。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。前回は９月 11 日 (13 時 30 分～ 15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 23 年第９回）参加者：井上、菊池昭、茂手木、山入端、横江、宮城、VC 菊池

NO.	和名　（島名）	状態
	草本	
1	アオツヅラフジ	花
2	アオノクマタケラン	実
3	アキノノゲシ	花と実
4	アシタバ	花と実
5	アメリカスズメノヒエ	花と実
6	イガガヤツリ	実
7	イソヤマテンツキ	実
8	イヌタデ	花
9	イワニガナ	花
10	ウスベニニガナ	花
11	ウリクサ	花
12	オオアレチノギク	花
13	オオバコ	実
14	オニタビラコ	花
15	オヒシバ	実
16	カタバミ	花と実
17	カヤツリグサ	実
18	カラムシ	花
19	キツネノマゴ	花
20	キンエノコロ	実
21	クグ	実
22	クグガヤツリ	実
23	クズ	花
24	クルマバザクロソウ	花と実
25	ケナシヒメムカシヨモギ	花
26	コゴメガヤツリ	実
27	コシロノセンダングサ	花と実
28	コニシキソウ	花と実
29	コミカンソウ	花と実
30	シマスズメノヒエ	花と実
31	センニンソウ	蕾
32	タケダグサ	花
33	タチスズメノヒエ	花と実
34	チチコグサ	実
35	チヂミザサ	花

NO.	和名　（島名）	状態
36	ツルボ	花と実
37	トウバナ	花と実
38	トキワハゼ	花
39	ハハコグサ	花
40	ヒナギキョウ	花と実
41	ヒメクグ	実
42	ヒメジョオン	花
43	ヘクソカズラ	花
44	ホソバツルメヒシバ	実
45	ママコノシリヌグイ	花
46	メヒシバ	花と実
47	ヤハズソウ	花
48	ヤブガラシ	花と実
49	ヤブマオ	実
50	ヤマイ	実
	木本	
1	アオキ	若い実
2	イタビカズラ	実
3	イヌビワ	実
4	エノキ	熟した実
5	オオバヤシャブシ	実
6	オオムラサキシキブ	若い実
7	ガクアジサイ	実
8	シチトウタラノキ	蕾
9	シマクサギ	花と実
10	スダジイ	虫こぶ
11	タイミンタチバナ	若い実
12	トベラ	実
13	ハゼノキ	実
14	ヒサカキ	実
15	ヒメユズリハ	若い実
16	ホウライカズラ	蕾
17	ホルトノキ	若い実
18	マサキ	実
19	モッコク	実
20	ヤブニッケイ	実

NO.	和名　（島名）	状態
	シダ植物	
1	オオタニワタリ	
2	ヒトツバ	
3	ノキシノブ	
4	タマシダ	
5	ホシダ	
6	マツバラン	
7	カニクサ	
8	オニヤブソテツ	
9	ハチジョウカナワラビ	
10	タチクラマゴケ	
11	マメヅタ	
12	タチシノブ	
13	スギナ	
14	ナチシケシダ	
15	ハチジョウシダ	
16	イシカグマ	
17	ハチジョウベニシダ	
18	イノデ	
19	オオイタチシダ	
20	ウチワゴケ	

今回はシダ植物 20 種を含む 90 種の植物を観察しました。美しいアヤムネスジタマムシが現れ、ツマグロヒョウモンのオスも姿を見せてくれました。また、エンマコオロギが盛んに鳴いて秋の訪れを感じさせてくれました。

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、八丈島まで飛んでくるチョウ「アサギマダラ」にスポットを当ててみたいと思います。

アサギマダラ　*Parantica sita*

マダラチョウ科のチョウ。春に南から北上し、夏に本州などの高地で過ごし、秋に世代交代し南下します。八丈島では、春は６月頃、秋は 10 月から 11 月にかけて確認されることが多いです。

このチョウは、マーキングにより渡りの調査が行われていてます。過去に、大阪でマーキングした個体が八丈島で、八丈島でマーキングした個体が鹿児島県喜界島で再捕獲されたことがあります。

2011 10 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
30 ガイドウォーク 07：57 00：43 18：17 12：53	31 08：49 01：26 18：53 13：33		この色の日は 特別行事があります			1 ガイドウォーク 07：58 01：01 18：45 13：07
2 ガイドウォーク 08：57 01：46 19：15 13：41	3 10：11 02：37 19：49 14：19	◐ 4 11：56 03：41 20：33 15：25	5 13：43 05：04 22：37 18：28	6 06：47 14：31 20：15	7 01：10 08：01 15：01 20：54	8 ガイドウォーク 02：27 08：51 15：25 21：24
寒露 9 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 03：18 09：30 15：48 21：51	10 ガイドウォーク 秋の特別行事 「八丈富士裾野 ハイキング」 03：58 10：03 16：09 22：18	11 04：35 10：33 16：31 22：45	○ 12 05：10 11：02 16：53 23：12	13 05：44 11：29 17：15 23：41	14 06：18 11：55 17：37	15 ガイドウォーク 06：53 00：11 18：00 12：21
16 ガイドウォーク 07：28 00：42 18：23 12：46	17 08：08 01：17 18：47 13：14	18 08：56 01：56 19：15 13：47	19 10：02 02：44 19：52 14：37	◑ 20 11：35 03：50 21：08 16：30	21 13：02 05：18 23：52 18：59	22 ガイドウォーク 八丈学講座 「秋の植物観察会」 06：46 13：55 20：04
23 ガイドウォーク 01：39 07：56 14：33 20：46	霜降 24 02：48 08：51 15：06 21：24	25 03：45 09：39 15：37 22：02	26 04：38 10：21 16：07 22：41	● 27 05：28 11：01 16：39 23：20	28 06：18 11：39 17：10	29 ガイドウォーク 07：07 00：01 17：43 12：16

イベントプログラム

植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 10／9 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15 名
全国自然歩道を歩こう月間 「八丈富士裾野ハイキング」	全国自然歩道を歩こう月間に合わせたハイキング、今年も八丈富士の裾野を歩きます。 10／10 （9：30～ 約６時間） 小学生以上（低学年は保護者同伴） ビジターセンター集合・解散 参加費：500 円（保険・交通費） 定員：20 名
八丈学講座 「秋の植物観察会」	毎月行っている八丈学講座。今月はホタル水路周辺で秋の植物を観察します。 10／22 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 鴨川ホタル水路集合・解散 参加費：50 円 定員：15 名

ビデオプログラム

10：00～	八丈・海・生きものたち
11：00～	おじゃりやれ 八丈島
14：00～	おじゃりやれ 八丈島
15：00～	おじゃりやれ 八丈島
16：00～	八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2011.10.1 第 125 号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記 今年こそは、「アケボノシュスラン」をしっかりと撮影したいですね。撮影できた時はホームページに紹介したいと思っています。（高）